

「第 6 回持続可能な森林経営に関する日中韓三か国部長級対話」の結果概要について

令和 5 年 11 月 15 日（水曜日）に東京において、「第 6 回持続可能な森林経営に関する日中韓三か国部長級対話」が開催され、森林・林業分野に関する 5 議題に関して意見交換が行われました。

1. 開催日及び場所

開催日：令和 5 年 11 月 15 日（水曜日）

場所：木材会館（東京都江東区新木場 1-18-8）

2. 出席代表者

（日本側）長崎屋 圭太（ながさきや けいた） 林野庁 森林整備部長

（中国側）許 強興（シュ チャンシン） 国家林業・草原局 国際合作司副司長

（韓国側）PARK Eunsik（パク インシク） 山林庁 国際局長

3. 結果概要

本会合には、日本側から、長崎屋圭太 林野庁森林整備部長ほか林野庁関係者が、中国側から許強興 国家林業・草原局国際合作司副司長ほか、国家林業・草原局、中国林業科学研究院関係者が、韓国側から PARK Eunsik 山林庁 国際局長ほか山林庁関係者が、また日中韓三国協力事務局より YAN Liang（ヤン リャン）事務次長ほかに参加しました。

当対話では、森林・林業の現状と課題、森林の防災機能、木材利用の推進、合法木材の推進、森林空間利用の 5 議題について、各国からの現状・課題等の発表・意見交換が行われたほか、三か国で今後も情報共有、協力を図っていくことを確認しました。また次回の会合（第 7 回）は中国において開催されることとされ、開催時期等については今後三か国で調整していくこととなりました。

翌 16 日（木曜日）には神奈川県小田原市のフォレストアドベンチャー・小田原および小田原市こいの森、小田原市立豊川小学校を訪問し、官民連携による新しい森林空間利用、木材利用の事例について現地視察を行いました。

